

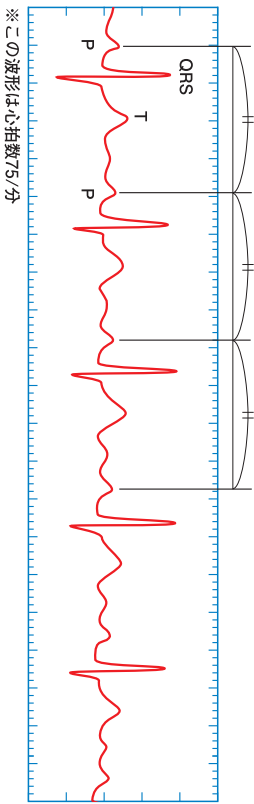


## 基本波形

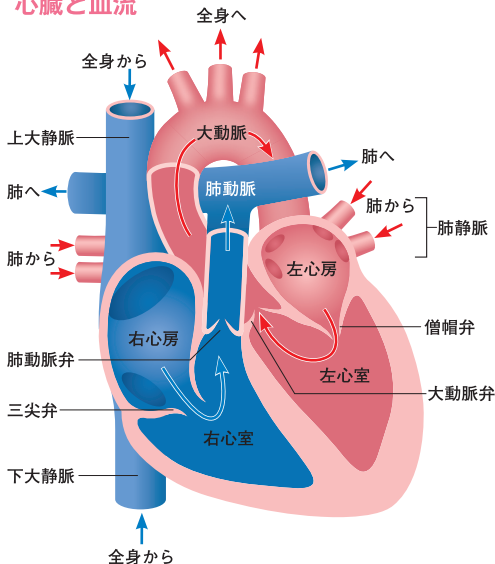
P波は一定に出現

## 正常洞調律の特徴

- ・ リズムは整
- ・ 心拍数は60～100/分
- ・ P波は上向き
- ・ QRS波は0.06～0.10秒
- ・ T波は上向き

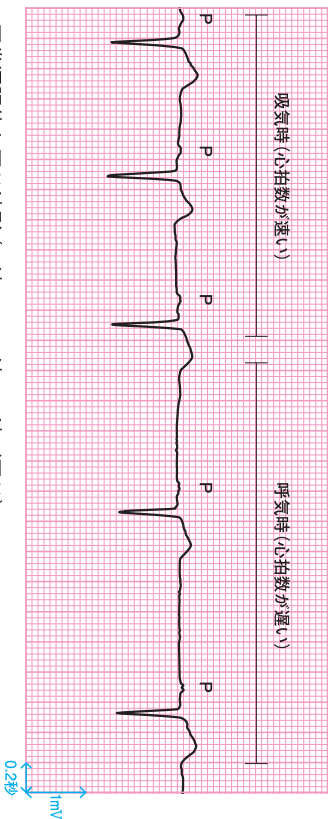


## 心臓と血流

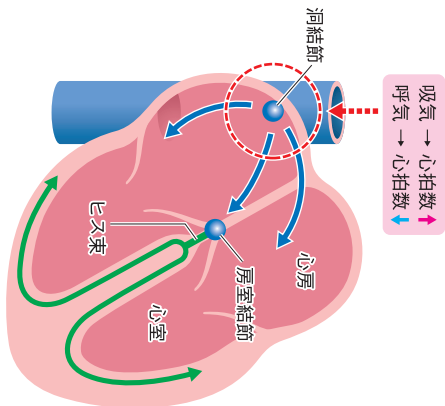


- ・ 心臓は全身に血液を送り出すポンプの役割
- ・ 全身から戻ってきた血液→上大静脈・下大静脈→右心房→右心室→肺動脈→肺
- ・ 肺にて、血液中の二酸化炭素を出して酸素を取り込む
- ・ 肺→肺静脈→左心房→左心室→大動脈→全身へ

## 洞性不整脈の波形と特徴



- ・正常洞調律と同じ波形 (P 波, QRS 波, T 波が同じ)
- ・リズムが速くなったり遅くなったりする (RR 間隔が不規則)
- ・呼吸性洞性不整脈では, 吸気時に心拍数が速くなり, 呼気時に遅くなる



## 波形のメカニズム

- ①呼吸において、吸気時に心拍数が速くなり、呼気時に遅くなる
- ②吸気時→胸腔内圧陰圧→心臓への血液還流増加→副交感神経活性低下(交感神経優位)→心拍数増加
- ③呼気時→胸腔内圧陽圧→心臓への血液還流低下→副交感神経活性亢進→心拍数低下